

新町ポンプ場の整備と雨水対策について（地区別テーマ）

① テーマ

- (1) 一般河川（水路）浚渫事業の進捗状況・予定について
- (2) 国や県との交渉・調査予算の進捗状況について
- (3) 土地の取得状況について
- (4) 新町ポンプ場に併せた道路計画について

② 現状と課題

- (1) 元町東栄排水路の西栄1丁目地内から新町1丁目地内のJR軌道下にある水路の浚渫事業の進捗状況ですが、市内河川水路について令和2年度から順次行っています。昨年度は市内の主要河川である松ヶ原の恵川、栗谷の大谷川の浚渫を先行して行いました。現在、元町東栄排水路の浚渫は工事発注にはまだ至っていません。理由としては、JR軌道下に水路があるため、JR西日本・貨物と協議中のためです。協議が円順調に整えば10月中旬に工事を発注できる見込みです。
- (2) 排水接続先となる小瀬川の管理者と協議するために、図面等の資料作成を行う業務を9月8日に発注済みです。令和3年度も河川管理者との協議を行います。内容は、小瀬川への排水口接続の位置や構造についてです。排水口の位置は、計画当初から河川の状況が変化し、遊歩道やスロープなどの施設が整備されたことから、これらの施設の廃止を含めた検討を今まで行ってきましたが、調整できていません。排水口を設置した際に、どのような復旧方法があるのかを引き続き協議していきます。
- (3) 計画地の取得状況ですが、平成29年に関係地権者との権利関係の整理がつく見込みとなり、用地買収費を予算計上し、関係者と協議を行ってきましたが、結果は民民の調整がつかなかったため、予算執行ができなかったという経緯があります。

その後も関係者と協議を行ってきましたが、現状では解決できていません。この事業は国の交付金等が充当できる部分については活用していきたいと考えていますが、用地買収についてはすぐに取り掛かることができる状況ではありません。
- (4) 平成28年度に（仮称）新町白石線道路概略検討業務を発注していますが、測量等が終わっていない段階なので、現時点では詳細な図面はありません。今年度は中市立戸線（大竹小・中学校）交差点形状設計業務委託料という予算があり、その中で新設の道路の起点もしくは終点になる付近の測量業務を今年度行う予定で発注している段階です。

大竹市議会 議会報告会A班
班 長 山 崎 年 一
副班長 小田上 尚 典
原 田 孝 徳
北 地 範 久
児 玉 朋 也

穂仁原小学校跡地活用について（地区別テーマ）

① 現状

穂仁原小学校の解体工事は、令和3年11月末までに完了する予定です。また、国道186号の拡幅工事は令和4年度に完成し、現状よりは内側に拡幅されます。

その跡地利用については、ひな流し対応の広場や倉庫、トイレや炊事場などの水回りなどを整備予定で、地元との話し合いを重ねながら地元負担のかからない形で進めており、公の施設として令和5年度の完成を目指しています。

② 課題

跡地利用については、今後も地元との話し合いを継続し、できるだけ地元の方々のニーズに沿った使いやすいものにできるよう検討していきます。

大竹市議会	議会報告会A班
班長	山崎 年一
副班長	小田上 尚典
	原田 孝徳
	北地 範久
	児玉 朋也